

平成18年度第1回 神戸市保健医療審議会 議事要旨

日時 平成18年8月24日(木) 午後1時30分～3時

場所 兵庫県農業会館10階会議室

1. 議題

(1) 会長、副会長の選任

会長に千原委員、副会長に川島委員を選任。

2. 報告

(1) 神戸市医療安全推進協議会について

・神戸市医療安全推進協議会(神戸市医療安全相談窓口の概要)について

(資料5-1)

・平成17年度「医療安全相談窓口」実績報告について(資料5-2)

〔委員意見〕

○相談件数は、神戸市の人口を考えると妥当なものか。

→他都市の状況を見ると、神戸市はやや多い印象を受けている。ただし、厚生労働省の調査によると、この窓口はまだあまり周知されていないという結果も出ており、神戸市でも色々な機会を通じて窓口の紹介、PRをしていきたい。

○相談窓口が、言葉不足などから医事紛争に発展する温床とならないよう、行政は中立的な立場で相談に応じていく必要がある。

→相談内容は医学的・専門的なものもあり、そうした懸念から一般論の話をするのが現状である。

○資料の中で「医療機関の照会」と「セカンドオピニオンに関すること」が一緒になっているが、本質的に違うものであり区別した方がいい。

→今後、きちんと対応するよう内部で検討したい。

○相談窓口に寄せられた情報を、その後どのように活用しているのか。

→収集した情報を検証し、また、医師会を通じて医療関係者の方に周知している。

今後も改善につながるよう努力していきたい。また、リーフレットを作るなど、この制度を市民の方に周知していきたい。

(2) 「健康こうべ21」中間評価と今後の方向性について

- ・「健康こうべ21」中間評価と今後の方向性について（資料6）

〔委員意見〕

○市民にどのように啓発していくのか。また、市民推進員はどれ位いるのか。

→市民推進員は、平成22年度に1万人を目標に啓発をしているが、啓発が市民に十分に浸透していないという反省も持っており、今後一層推進していきたい。

○重要な事項について、説明会、あるいはイベントをするなどの企画はあるのか。

→市民推進員が中心になって市民への啓発活動を行ったり、ウォーキングのコースを市民推進員がつくり、それをホームページなどに掲載するなど、色々な形で事業を進めている。

○改善された部分が非常にあり、素晴らしいと感じているが、どのような活動をしてこのような効果があったのか。また、改善されていない部分は、どういう点が今まで不足していたのか教えていただきたい。

→特定の因果関係を挙げるのはなかなか難しいが、神戸市として様々な事業を行っており、そうした中で成果が上がってきたのかと考えている。逆に悪くなった指標は、啓発の不足も一因であり、今後、工夫をしながら取り組んでいきたい。